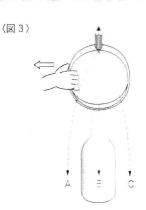
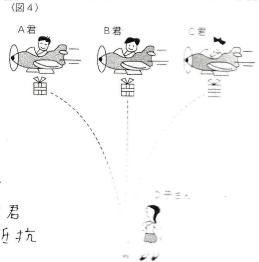
(例題)

①図3は、E"-ルがんの上に丸い木の枠をのせ、その上に小さくなった鉱筆を立てた様子を表している。この時、木の枠をすは"やく手前に引くと、全谷筆の三答ちる方向はA~Cのどれになるか.



グルマ落としと同じ原理 「静止しているものは静止の状態 を保とうとする」

②図4は等速道線運動で、飛行している軽紙行機に乗れた A君、B君、C君が、D子さんのいる場所にプレゼントを落とそうとしている場を近い場でにからませんのは、最も近い場でにからちだれか。ただし、風や空気の抵抗などは考えないものとする。



飛行機に積んであるプレゼントは、 飛行機と同じ速さで水平方向に 等速直線運動をしている。

(C君)

(B)

まって プレゼントを飛行機がら落とした場合、 プレゼントは同じょうに等速直線運動の状態を続けようとする。 これも、「等速直線運動をしている物体は、等速直線運動の状態 を保とうとする」という慣性の法則によるものである。